

## アウトリーチ活動報告書

作成日：2025年4月1日

所属研究機関名：北海道大学病院むし歯科

役職：助教

受領者氏名：戸井田侑

アウトリーチ活動名：SDGs 子ども博士育成プロジェクト～研究者になろう～

実施日時：2024年11月2日

対象：小学生

北海道大学共創教育センターのイベントの一環として『SDGs 子ども博士育成プロジェクト～研究者になろう～』というアウトリーチ活動を行った。共創教育センターは『個々の研究室における専門力の深化とともに、異分野の学生が主体的に集まり地域社会や企業等を含む社会の多様なフィールドで社会の課題解決等に取り組む経験を得られる場の創出が必要です。本センターはこのような社会との関わりの中で汎用的な能力を獲得できる、いわゆる「共創教育」を全学的な視点で実現する』ことを目標とした施設である。当日は工学部と共同で参加させていただいた。当教室の活動では小学生を対象に低学年と高学年別に歯科に関する患者さん向け内容と、現在の研究内容についてプレゼンテーションを複数の教室参加者らがオムニバス形式で行った。私は齲蝕や外傷などで歯の神経（歯髄）が露出した場合に用いられる治療法と薬剤について発表させていただいた。歯髄を失うと歯質が脆弱となり、歯の喪失の原因となりうるため、可及的に歯を保存することの重要性について簡潔に説明させていただいた。発表の形式としては小学生向けに作成したが、両親にも興味を持っていただけるような内容とした。また、若干では最近の研究のトレンドについてもお話しさせていただいた。まだ、小学生ではあるが研究活動の興味深さについても感じていただければよかったと思われた。プレゼンテーション後には、当教室参加者全員で歯の解剖学的スケッチを保護者と共に行っていただいた。抜去歯模型を用いて、教室担当者が教室前方の黒板に形態学的特徴について講義を行いながら説明した。

最後に、北海道大学共創教育センターの職員の方々と、また、本助成金を提供していただいた公益財団秋山記念生命科学振興財団に感謝申し上げる。